

みえなないランドセル

演劇集団 Ring-Bong
第9回公演

こまばアゴラ劇場

作 山谷典子
演出 藤井ごう

二〇二二年五月十三日～五月二十三日

みえないランドセル



緊急事態宣言中の春でした。在宅勤務を余儀なくされ余裕をなくした親。不安定になった家庭内で、虐待が増加するのは当然のことかもしれないと思います。人も社会も余裕をなくしたとき、ひずみはやはり弱者へ向かうでしょう。どの子どもからも届かない笑顔がみられるように…。物語を紡ぎます。

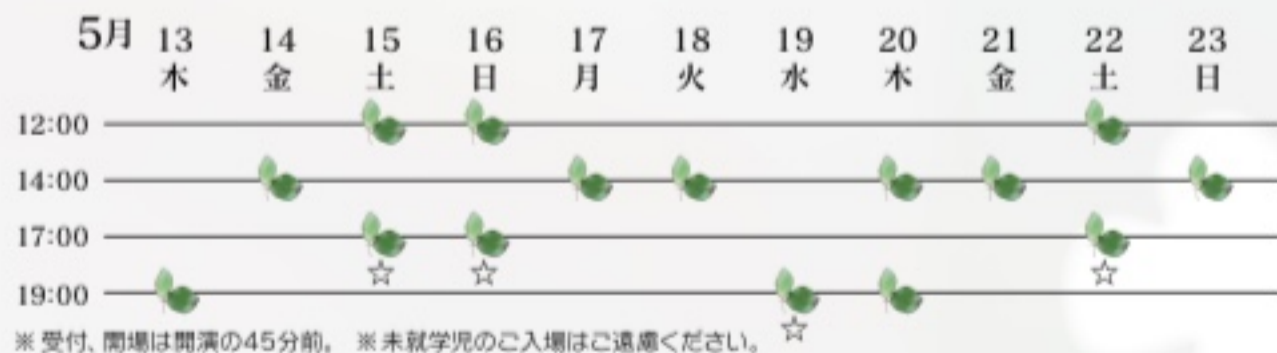
作 山谷典子

「児童虐待…差しのべられる手とは」
あらずじにかえて「ステイホーム」と言われ、2歳の子どもを公園で遊ばせることすら周りの目を気にしなければならぬ日々。同時に、「外遊びが減った子どもの体力低下が懸念される。」とネットニュース。どうすりやええねん！と空に向かって叫んだ(第一次

「…私、いいお母さんになりたかった…」

寺田路恵(文学座) 水野あや 飯田邦博 山口雅義
辻 輝猛 鬼頭典子(文学座) 中山万紀(青年劇場) 堤 匡孝(ハイ・ザ・ウェイ)
秋田遥香(Pカンパニー) 清水颯子 山田悠貴 高瀬あい

作: 山谷典子 演出: 藤井こう 舞台美術: 乗峯雅寛(文学座) 照明: 鷲崎淳一郎(ライティングユニオン)
音響: 山崎哲也 舞台監督: 倉本徹 衣装: 友好まり子 音楽: 高崎真介 制作: イビケイコ 制作補佐: 最首志麻子 宣伝美術: 川本朋子
芸術総監督: 平田オリザ 技術協力: 黒澤多生(アゴラ企画) 制作協力: 曾根千智(アゴラ企画)
企画制作: 最首志麻子・演劇集団 Ring-Bong / (有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場 主催: (有)アゴラ企画・こまばアゴラ劇場



☆ 終演後アフタートーク有り。

- ★ 16日(日)ゲスト 信田さよ子 (臨床心理士)
- ★ 19日(水)ゲスト 永井 愛 (劇作家、演出家)
- ★ 22日(土)ゲスト 杉山 春 (ルポライター)

聞き手/山谷典子
15日ゲストは後日HPでお知らせします。



チケット(自由席/前売・当日とも)

一般 4,000円 アンダー25 3,000円
※年齢を証明できるものをお持ちください

前売り開始 2021年4月3日(土)

チケット取扱い/お問合せ

- Ring-Bong ホームページ <http://www.ring-bong.com/>
- こりっちチケット <https://ticket.corich.jp/apply/111243/>
- Mail ringbong.ticket@gmail.com
- ☎ 080-4080-8736(平日12:00～17:00)



新型コロナウイルスへの感染予防対策について
新型コロナウイルス感染症予防ガイドラインを踏まえて、「みえないランドセル」公演においても対策を徹底致します。詳細は、こまばアゴラ劇場ウェブサイトのガイドラインをご参照下さい。
*お客様におかれましても感染予防対策のご協力をよろしくお願い申し上げます。
*状況により、公演情報が変わる可能性があります。ご予約前・ご来場前に RingBong のウェブサイトをご確認ください。